

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学専門委員会  
スポーツ指導に必要なLGBTの人々への配慮に関する調査研究

役職	氏名	所属先
班長	來田 享子	中京大学 スポーツ科学部 教授
班員	大勝 志津穂	愛知東邦大学 経営学部 准教授
	高峰 修	明治大学 政治経済学部 教授
	建石 真公子	法政大学 法学部 教授
	田原 淳子	国土舘大学 体育学部 教授
	藤山 新	首都大学東京 ダイバーシティ推進室 特任研究員
	松宮 智生	清和大学 法学部 准教授
協力班員	伊東 佳那子	中京大学大学院 体育学研究科 実験実習助手
担当研究員	石塚 創也	日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室 研究員

<調査実施概要>

調査名：スポーツ指導者のスポーツ経験とスポーツ観に関する調査

調査時期：2018年11月16日～12月7日

調査対象：日本スポーツ協会マイページ登録者 98,981名

(2018年10月1日現在、資格保有者の重複除く)

調査方法：WEB調査 (WEB回答フォームをメールで配信)

回答者：5,621名 (回答率 5.7%)

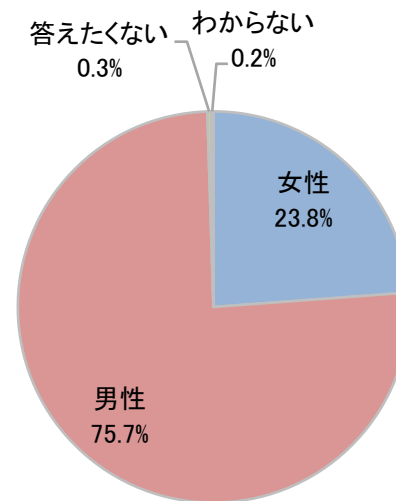
調査実施団体：公益財団法人日本スポーツ協会

調査委託業者：株式会社マクロミル

[GRAPH001]

[Q1]あなたの性別についてうかがいます。  
ここでは、あなたが自認する性別をお知らせください。

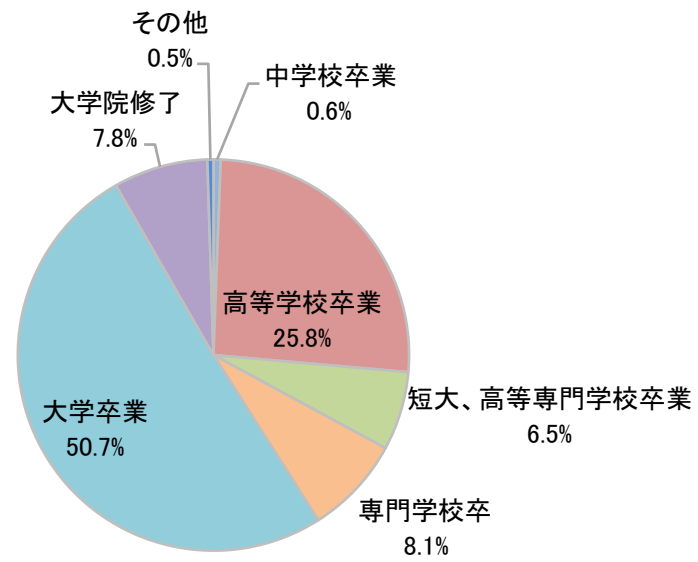
(n=5621)



[GRAPH002]

[Q3]あなたの最終学歴をお知らせください。

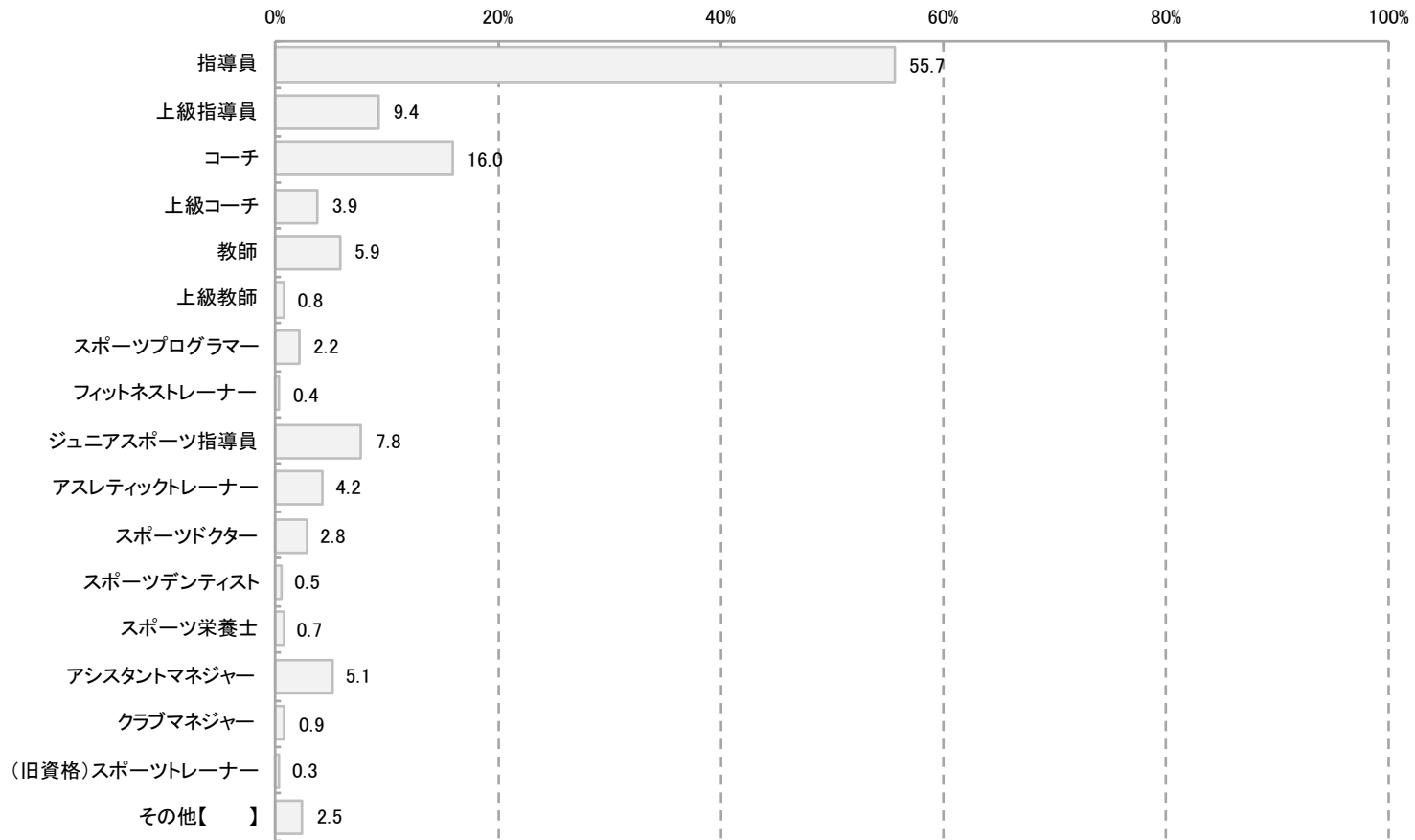
(n=5621)



[GRAPH003]

[Q4]あなたが現在取得している指導者資格の名称をお知らせください。  
(複数回答可)

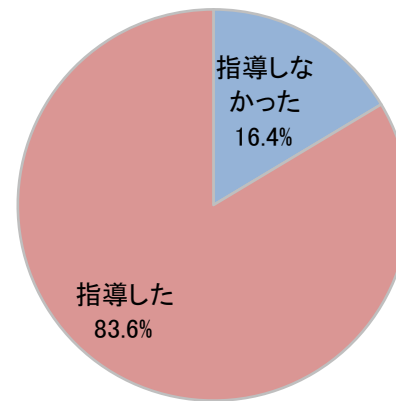
(n=5621)



[GRAPH004]

[Q5]あなたはこの1年間にスポーツの指導を行いましたか。

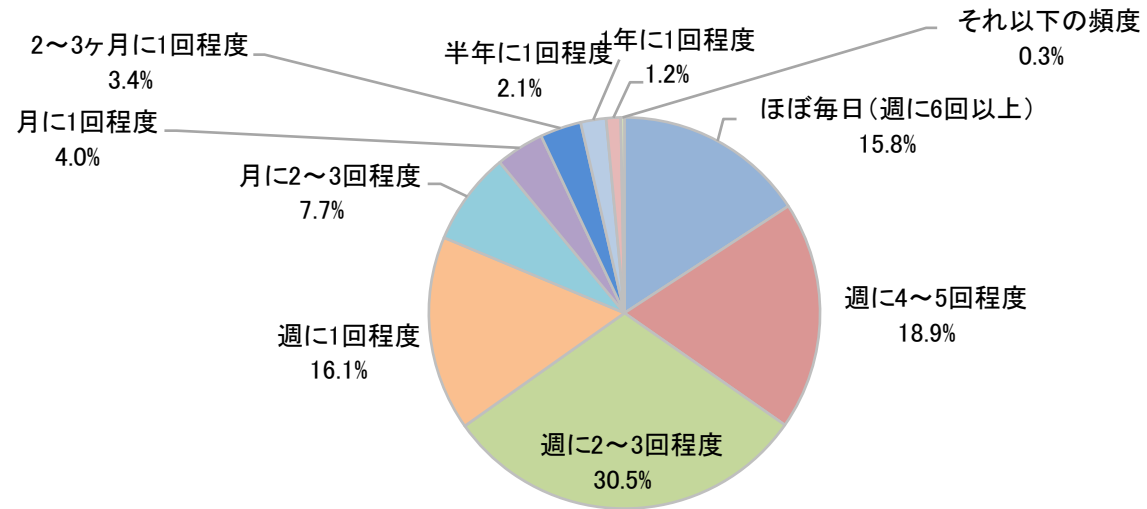
(n=5621)



[GRAPH005]

[Q7]引き続き、「この1年間にスポーツの指導を行った」とお答えの方にお伺いします。  
前問でお答えの、【【Q6S1FAの選択内容】】の競技の指導の頻度をお知らせください。  
※この1年間のことに限らずお答えください。

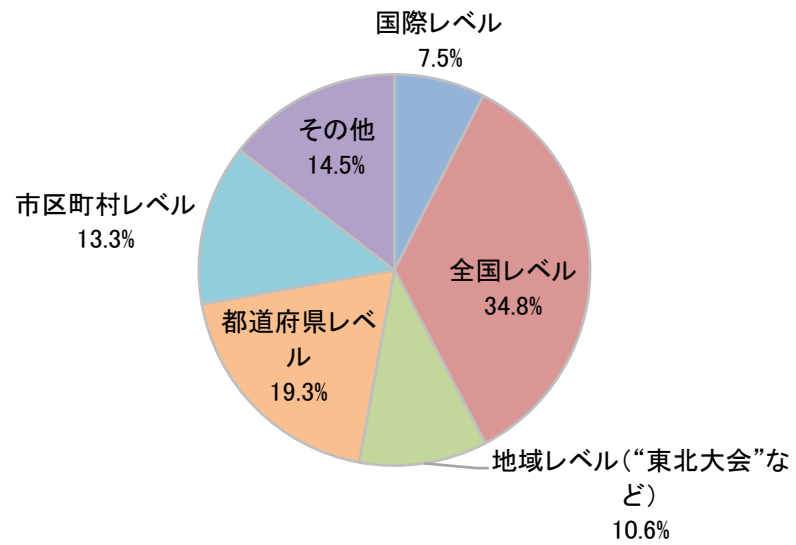
(n=4700)



[GRAPH006]

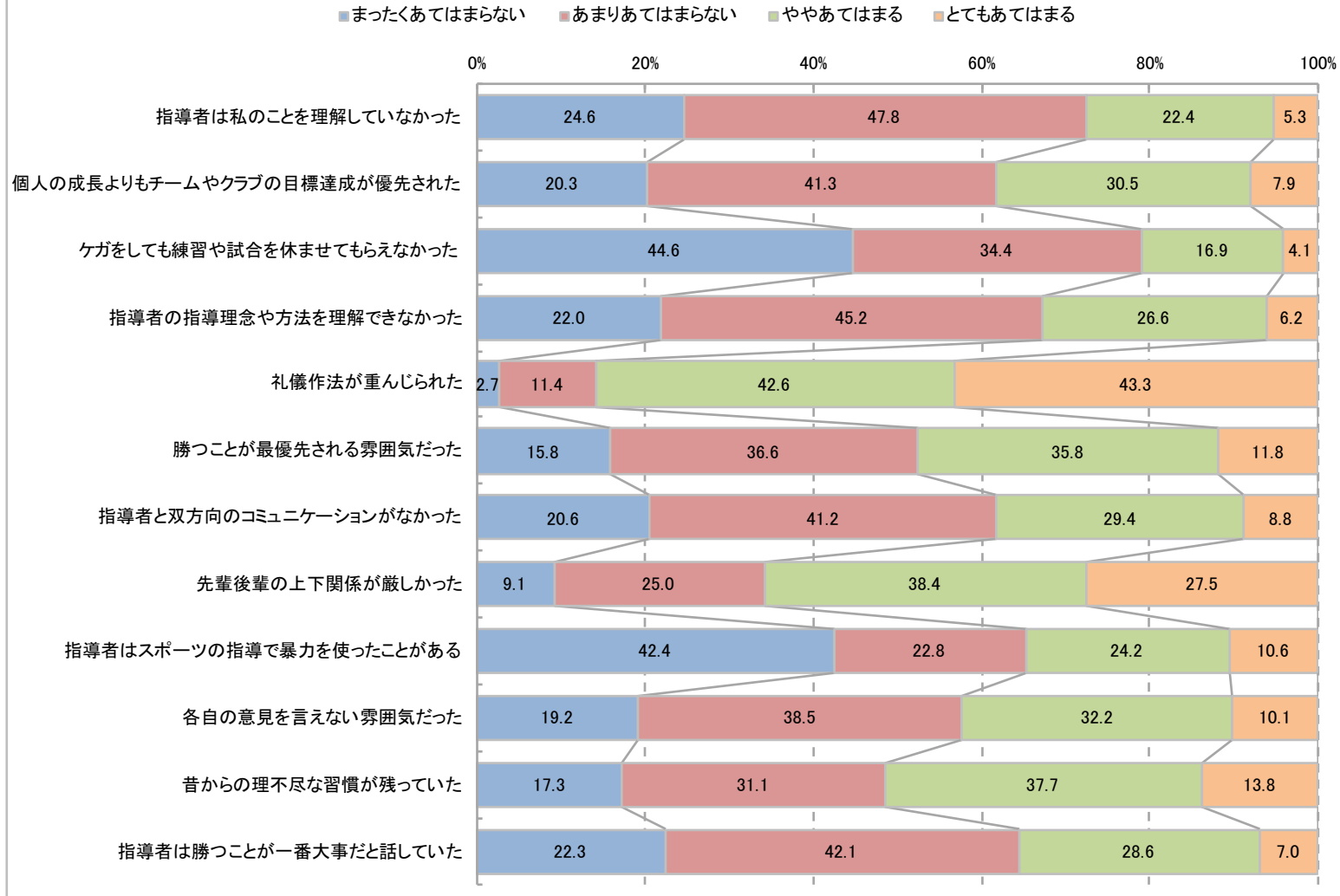
[Q8]スポーツ指導者としてあなたがこれまでに競技者を出場させた最高レベルの大会やリーグについて、あてはまるものを1つをお選びください。  
あまり競争的ではない競技で判断に迷う場合は「その他」を選んでください。

(n=5621)



[GRAPH007]

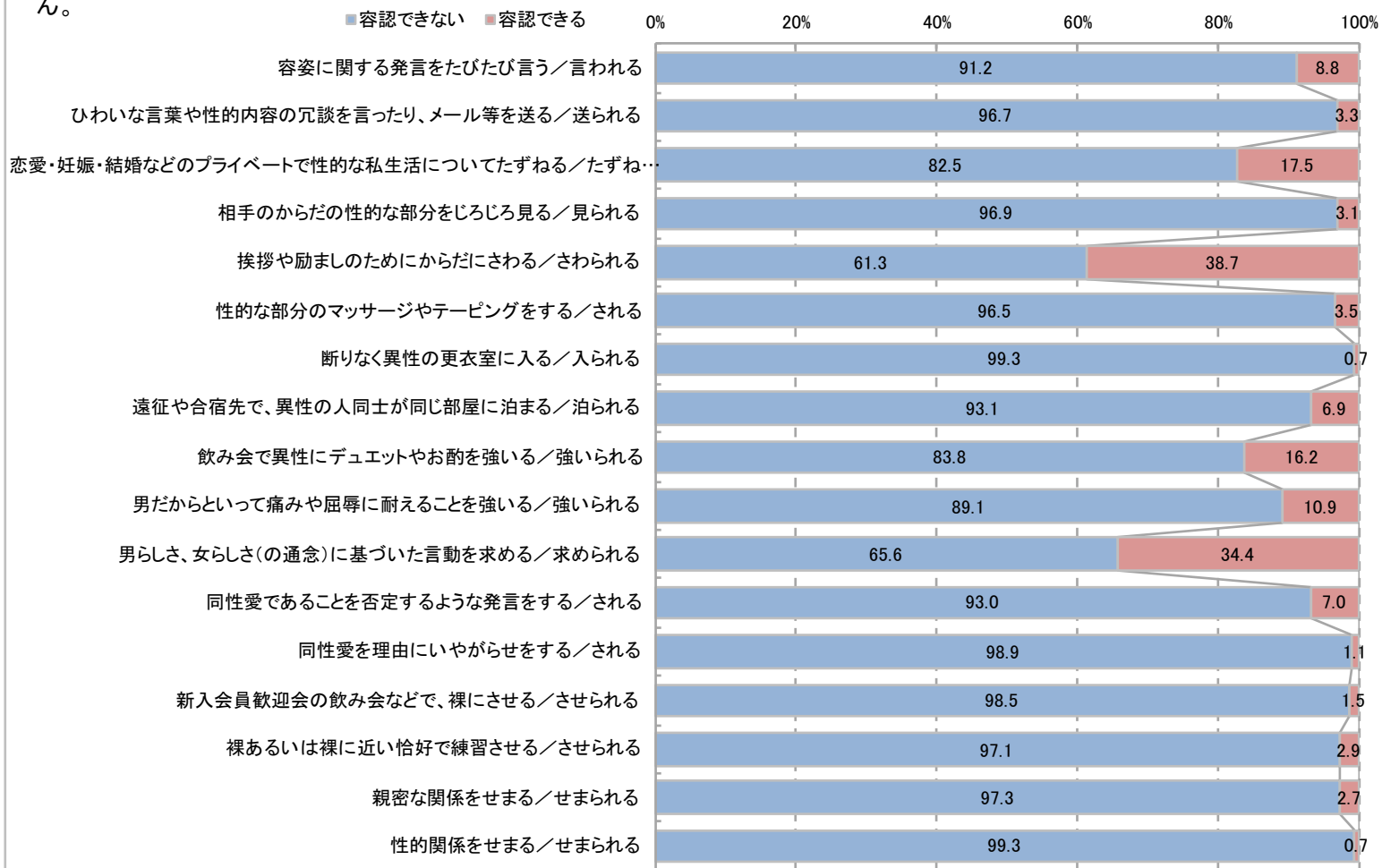
[Q9]あなたのスポーツ観にいちばん影響を与えたとと思われる時期のスポーツ環境はどのようなものでしたか。  
 次のようなそれぞれの文章について、あてはまるものを1つお選びください。





[GRAPH008]

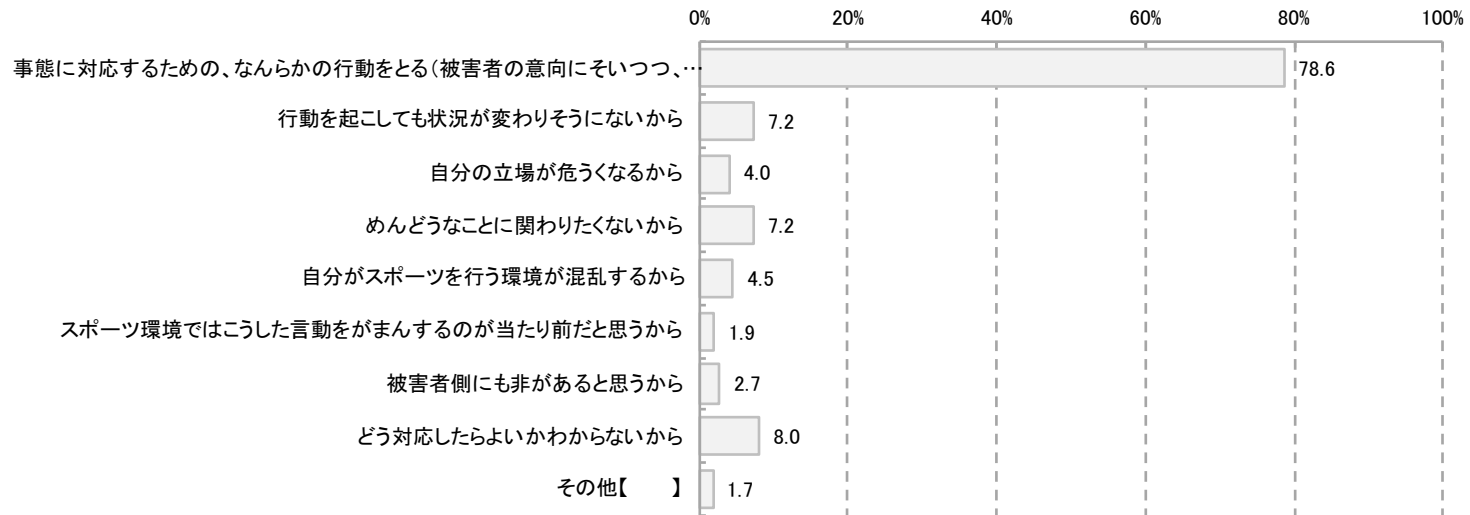
[Q10]スポーツ環境において、指導者とプレイヤー間、または、先輩／後輩やレギュラーか否かを含んだプレイヤー間のような人間関係において、力関係があり、いやとは言えない関係性がある場合、受け手が望まない以下のような言動を、あなたは目に見て許せますか(容認できますか)。ここでの言動は男性から女性へのものに限られません。



[GRAPH009]

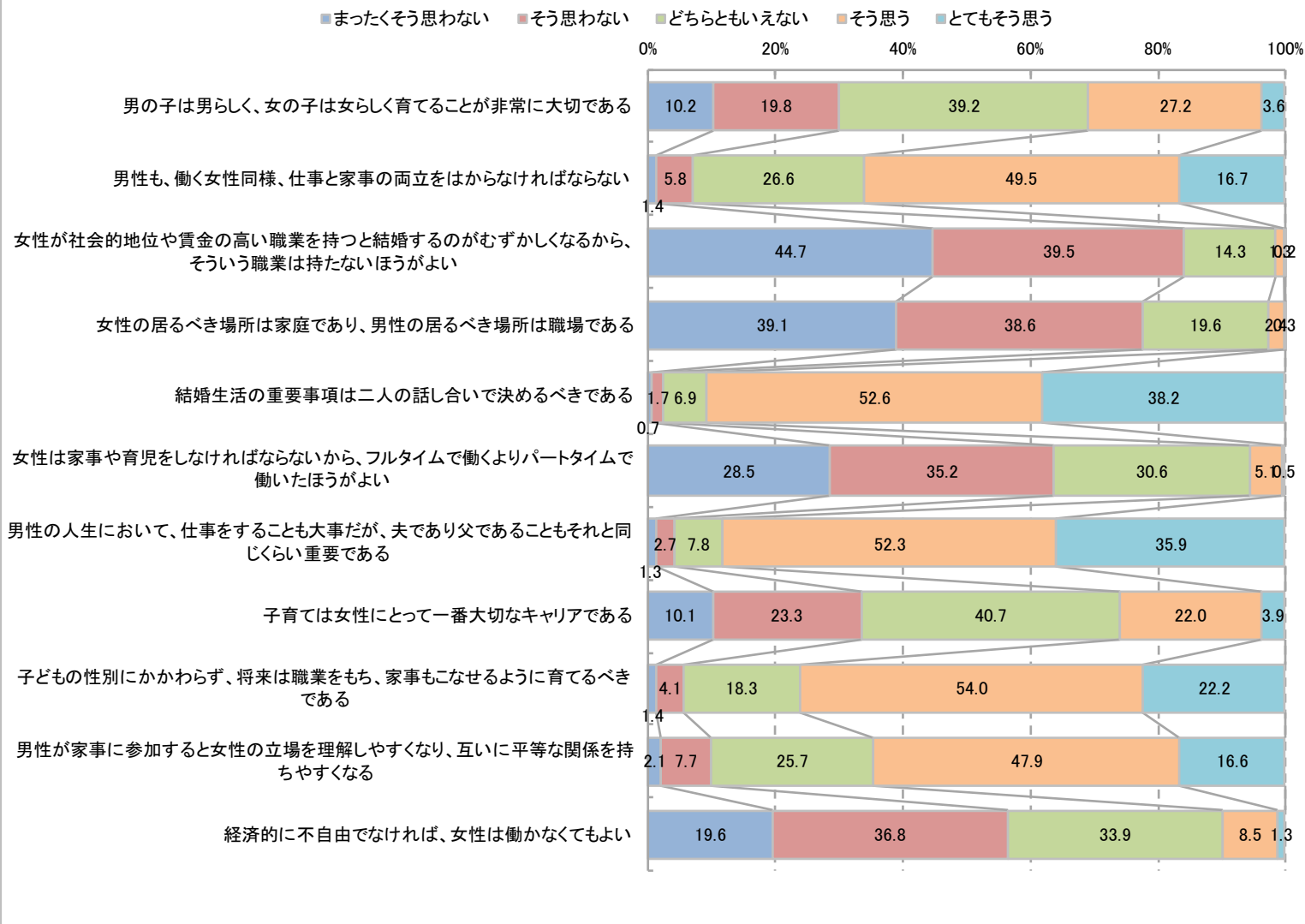
[Q11]問10で質問した、あなたが「容認できない」と思う状況に遭遇した場合、あなたができそうな対応はどれですか。行動を起こすか起こさないかを選び、起こさない方はその理由について、選択肢の中からあてはまるものすべてをお選びください。

(n=5619)



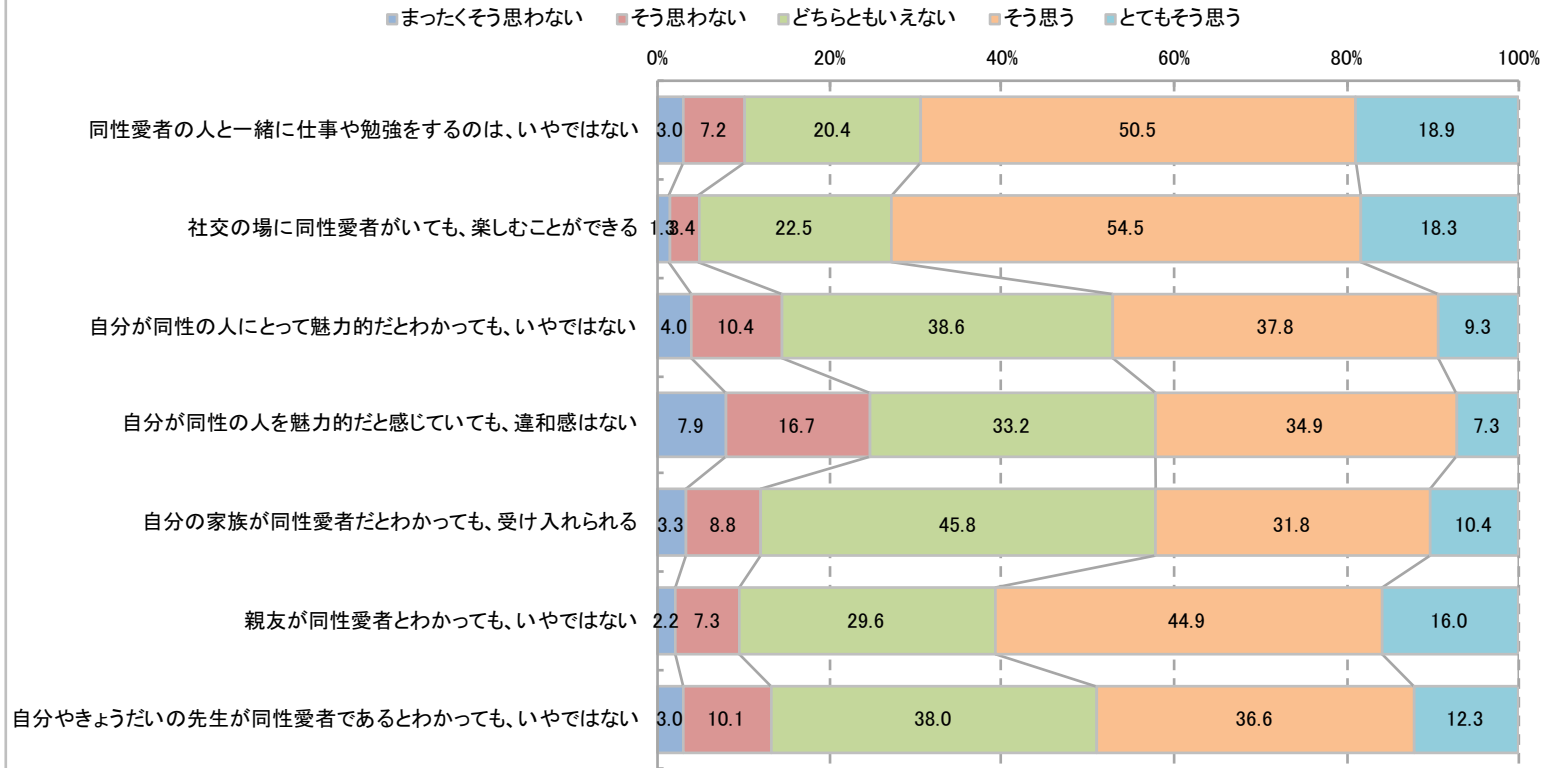
[GRAPH010]

[Q12]次のようなそれぞれの意見について、あなたの考えにあてはまるものを1つお選びください。



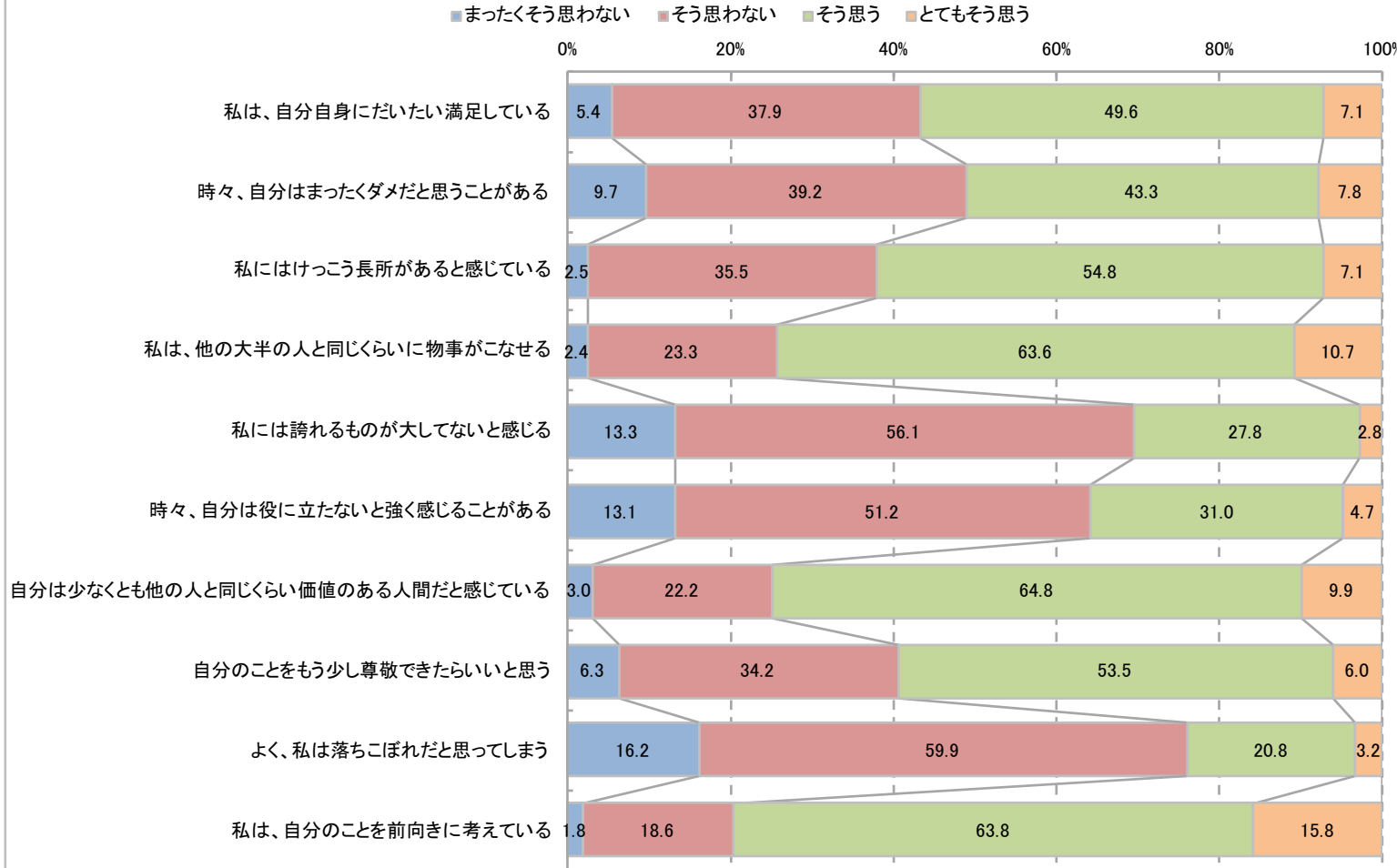
[GRAPH011]

[Q13]次のようなそれぞれの意見について、あなたの考えにあてはまるものを1つお選びください。



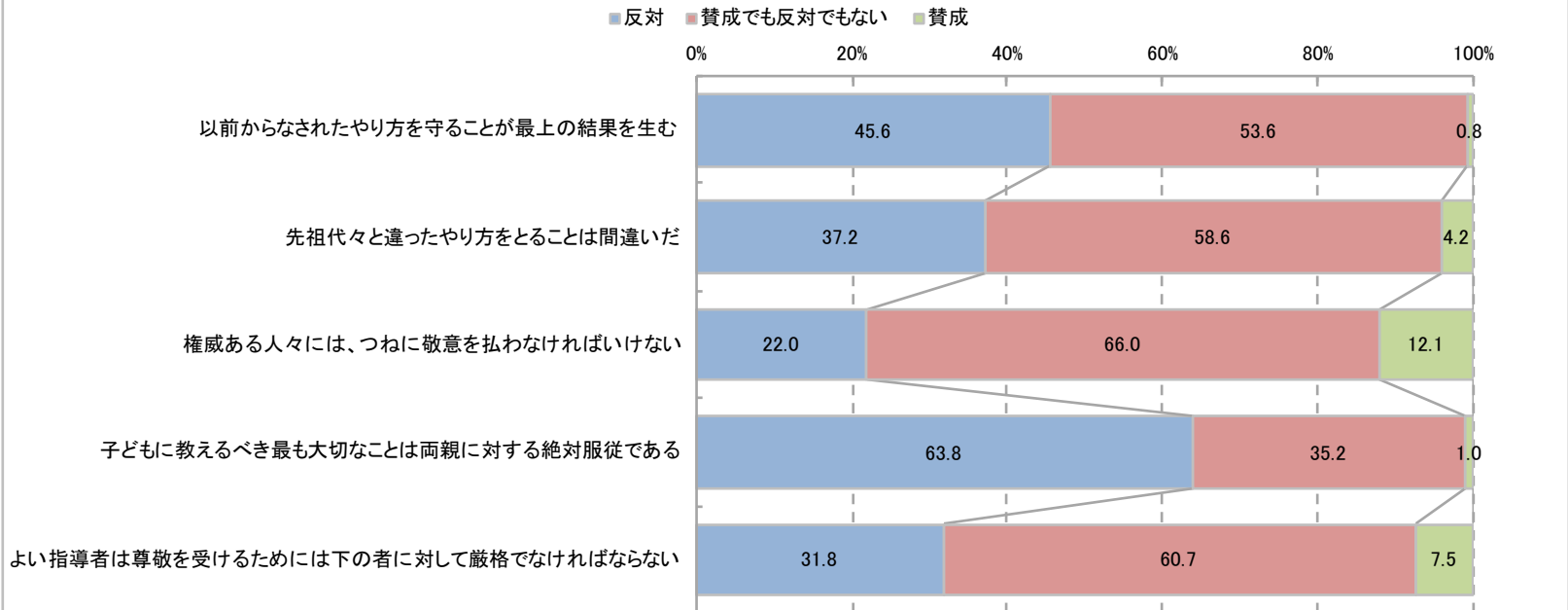
[GRAPH012]

[Q14]あなたは、自分自身をどのように思っていますか。以下のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つお選びください。



[GRAPH013]

[Q15]次のようなそれぞれの意見について、あなたの考えにあてはまるものを1つお選びください。



# 調查票

## スポーツ指導者のスポーツ経験とスポーツ観に関する調査

### 《調査へのご協力をお願い》

- 本調査は、公益財団法人日本スポーツ協会に登録する公認スポーツ指導者を対象として行われます。
- 本調査は、スポーツ指導者の皆さんがスポーツ環境において経験されてきた事柄、スポーツや皆さんご自身に対するお考えについて把握することによって、今後のスポーツ指導に役立てようとするものです。
- 調査結果は統計的に処理しますので、回答者が特定されることはありません。
- 調査結果は学会発表や論文など、学術的な目的に使用することがあります。
- この調査への回答は任意ですので、どうしても回答したくない場合には回答しなくて結構です。
- 調査への協力や回答内容が、回答者の評価に影響することはありません。
- 調査にご協力いただける場合は、回答もれのないようすべての質問にお答えください。

### 《回答方法》

- 本調査における回答方法は、以下の2種類です。
  - あてはまる選択肢に○印をつけるもの
  - 具体的な数字や文字を記入するもの

問 1. あなたの性別についてうかがいます。ここでは、あなたが自認する性別をお知らせください。

1. 女性
2. 男性
3. 答えたくない
4. わからない

問 2. 現在の年齢をお知らせください。

(            ) 歳

問 3. あなたの最終学歴をお知らせください。

1. 中学校卒業
2. 高等学校卒業
3. 短大、高等専門学校卒業
4. 大学卒業
5. 大学院修了
6. その他

問 4. あなたが現在取得している指導者資格の名称をお知らせください。(複数回答可)

1. 指導員
2. 上級指導員
3. コーチ
4. 上級コーチ
5. 教師
6. 上級教師
7. スポーツプログラマー
8. フィットネストレーナー
9. ジュニアスポーツ指導員
10. アスレティックトレーナー
11. スポーツドクター
12. スポーツデンティスト



- 13. スポーツ栄養士
- 13. アシスタントマネジャー
- 14. クラブマネジャー
- 15. (旧資格)スポーツトレーナー
- 16. その他

問5. あなたはこの1年間にスポーツの指導を行いましたか。

- 1. 指導しなかった →「リード文」へ
- 2. 指導した →問6へ

問6. 「この1年間にスポーツの指導を行った」方にお伺いします。

あなたが指導した競技の名称とその競技の指導を始めた年齢、過去1年間の指導の頻度や時間をお知らせください。

※ 複数の競技を指導した場合は、あなたの中でもっとも位置づけが高い競技一つを選んでお答え下さい。

競技名 ( )  
指導開始年齢 ( ) 歳  
頻度～週・月・年に約 ( ) 回  
時間～1回あたり 約 ( ) 分

問7. 引き続き、「この1年間にスポーツの指導を行った」方にお伺いします。

あなたが指導した競技の名称とその競技の指導を始めた年齢、過去1年間の指導の頻度や時間をお知らせください。前問でお答えの、(競技名)の競技の指導の頻度をお知らせください。

問8. スポーツ指導者としてあなたがこれまでに競技者を出場させた最高レベルの大会やリーグについて、あてはまる番号を1つ選んでください。あまり競争的ではない競技で判断に迷う場合は「その他」を選んでください。

- 1. 国際レベル
- 2. 全国レベル
- 3. 地域レベル(“東北大会”など)
- 4. 都道府県レベル
- 5. 市区町村レベル
- 6. その他

リード文.

ここからはスポーツや社会的な事柄、さらにはみなさんご自身に対するお考えについてうかがいます。正解があるわけではありませんので、みなさんご自身のお考えを率直にお知らせください。

問9. あなたのスポーツ観にいちばん影響を与えたと思われる時期のスポーツ環境はどのようなものでしたか。次のようなそれぞれの文章について、あてはまるものを一つ選んでください。

	とても あてはま る	やや あてはま る	あまり あてはま らない	まったく あてはま らない
1. 指導者は私のことを理解していなかった	4	3	2	1
2. 個人の成長よりもチームやクラブの目標達成が優先された	4	3	2	1
3. ケガをしても練習や試合を休ませてもらえなかった	4	3	2	1
4. 指導者の指導理念や方法を理解できなかった	4	3	2	1
5. 礼儀作法が重んじられた	4	3	2	1
6. 勝つことが最優先される雰囲気だった	4	3	2	1
7. 指導者と双方向のコミュニケーションがなかった	4	3	2	1
8. 先輩後輩の上下関係が厳しかった	4	3	2	1
9. 指導者はスポーツの指導で暴力を使ったことがある	4	3	2	1
10. 各自の意見を言えない雰囲気だった	4	3	2	1
11. 昔からの理不尽な習慣が残っていた	4	3	2	1
12. 指導者は勝つことが一番大事だと話していた	4	3	2	1

問10. スポーツ環境において、指導者とプレイヤー間、または、先輩/後輩やレギュラーか否かを含んだプレイヤー間のような人間関係において、力関係があり、いやとは言えない関係性がある場合、受け手が望まない以下のような言動を、あなたは目に見て許せますか（容認できますか）。ここでの言動は男性から女性へのものに限りません。

	容認できる	容認できない
1. 容姿に関する発言をたびたび言う／言われる	2	1
2. ひわいな言葉や性的内容の冗談を言ったり、メール等を送る／送られる	2	1
3. 恋愛・妊娠・結婚などのプライベートで性的な私生活についてたずねる／たずねられる	2	1
4. 相手のからだの性的な部分をじろじろ見る／見られる	2	1
5. 挨拶や励ましのためにからだにさわる／さわられる	2	1
6. 性的な部分のマッサージやテーピングをする／される	2	1
7. 断りなく異性の更衣室に入る／入られる	2	1
8. 遠征や合宿先で、異性の人同士が同じ部屋に泊まる／泊られる	2	1
9. 飲み会で異性にデュエットやお酌を強いる／強いられる	2	1
10. 男だからといって痛みや屈辱に耐えることを強いる／強いられる	2	1
11. 男らしさ、女らしさ（の通念）に基づいた言動を求める／求められる	2	1
12. 同性愛であることを否定するような発言をする／される	2	1
13. 同性愛を理由にいやがらせをする／される	2	1
14. 新入会員歓迎会の飲み会などで、裸にさせる／させられる	2	1
15. 裸あるいは裸に近い恰好で練習させる／させられる	2	1
16. 親密な関係をせまる／せまられる	2	1
17. 性的関係をせまる／せまられる	2	1

問 1 1. 問9で質問した、あなたが「容認できない」と思う状況に遭遇した場合、あなたができそうな対応はどれですか。1か2を選び、2と回答された方はその理由について、選択肢の中からあてはまるものすべてを選んでください。問9で全て「容認できる」と回答した場合は、そのまま問11にお進みください。

1. 事態に対応するための、なんらかの行動をとる  
(被害者の意向にそいつつ、被害者の相談に乗る／話を聞いてあげる／  
加害者とみなされる人に話をする／組織の相談窓口などに申立てる／など)
2. 具体的な行動を何も起こさない／起こせそうにない  
<理由：あてはまるものすべてに○印>
  - a. 行動を起こしても状況が変わりそうにないから
  - b. 自分の立場が危うくなるから
  - c. めんどいなことに関わりたくないから
  - d. 自分がスポーツを行う環境が混乱するから
  - e. スポーツ環境ではこうした言動をがまんするのが当たり前だと思うから
  - f. 被害者側にも非があると思うから
  - g. どう対応したらよいかわからないから

問 1 2. 次のようなそれぞれの意見について、あなたの考えにあてはまるものを一つ選んでください。

	とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	そう 思わない	まったく そう 思わない
1. 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てることが非常に大切である	5	4	3	2	1
2. 男性も、働く女性同様、仕事と家事の両立をはからなければならない	5	4	3	2	1
3. 女性が社会的地位や賃金の高い職業を持つと結婚するのがむずかしくなるから、 そういう職業は持たないほうがよい	5	4	3	2	1
4. 女性の居るべき場所は家庭であり、男性の居るべき場所は職場である	5	4	3	2	1
5. 結婚生活の重要事項は二人の話し合いで決めるべきである	5	4	3	2	1
6. 女性は家事や育児をしなければならないから、フルタイムで働くより パートタイムで働いたほうがよい	5	4	3	2	1
7. 男性の人生において、仕事をする 것도大事だが、夫であり父であることも それと同じくらい重要である	5	4	3	2	1
8. 子育ては女性にとって一番大切なキャリアである	5	4	3	2	1
9. 子どもの性別にかかわらず、将来は職業をもち、家事もこなせるように 育てるべきである	5	4	3	2	1
10. 男性が家事に参加すると女性の立場を理解しやすくなり、互いに平等な 関係を持ちやすくなる	5	4	3	2	1
11. 経済的に不自由でなければ、女性は働かなくてもよい	5	4	3	2	1

問 1 3. 次のようなそれぞれの意見について、あなたの考えにあてはまるものを一つに選んでください。

	とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	そう 思わない	まったく そう 思わない
1. 同性愛者の人と一緒に仕事や勉強をするのは、いやではない	5	4	3	2	1
2. 社交の場に同性愛者がいても、楽しむことができる	5	4	3	2	1
3. 自分が同性の人にとって魅力的だとわかってても、いやではない	5	4	3	2	1
4. 自分が同性の人を魅力的だと感じていても、違和感はない	5	4	3	2	1
5. 自分の家族が同性愛者だとわかってても、受け入れられる	5	4	3	2	1
6. 親友が同性愛者とわかってても、いやではない	5	4	3	2	1
7. 自分やきょうだいの先生が同性愛者であるとわかってても、いやではない	5	4	3	2	1

問 13. あなたは、自分自身をどのように思っいらっしゃいますか。以下のそれぞれの項目について、あてはまるものを一つ選んでください。

	強く そう思う	そう思う	そう 思わない	まったく そう思わ ない
1. 私は、自分自身にだいたい満足している	4	3	2	1
2. 時々、自分はまったくダメだと思ふことがある	4	3	2	1
3. 私にはけっこう長所があると感じている	4	3	2	1
4. 私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる	4	3	2	1
5. 私には誇れるものが大してないと感じる	4	3	2	1
6. 時々、自分は役に立たないと強く感じることもある	4	3	2	1
7. 自分は少なくとも他の人と同じくらい価値のある人間だと感じている	4	3	2	1
8. 自分のことをもう少し尊敬できたらいいと思う	4	3	2	1
9. よく、私は落ちこぼれだと思ってしまう	4	3	2	1
10. 私は、自分のことを前向きに考えている	4	3	2	1

問 15. 次のようなそれぞれの意見について、あなたの考えにあてはまるものを一つ選んでください。

	賛成	賛成でも 反対でも ない	反対
1. 以前からなされたやり方を守ることが最上の結果を生む	3	2	1
2. 先祖代々と違ったやり方をとることは間違いだ	3	2	1
3. 権威のある人々には、つねに敬意を払わなければならない	3	2	1
4. 子どもに教えるべき最も大切なことは両親に対する絶対服従である	3	2	1
5. よい指導者は尊敬を受けるためには下の者に対して厳格でなければならない	3	2	1

以上で調査は終了です。

記入もれがないか、ご確認ください。

ご協力ありがとうございました。